

- !** • パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
• 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
• 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
• 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

■ 電池について**注意**

- ① M-XGS20DL シリーズには単4形アルカリ乾電池、単4形マンガン乾電池、または単4形ニッケル水素2次電池を使用してください。
M-XGM20DL シリーズおよび M-XGL20DL シリーズには単3形アルカリ乾電池、単3形マンガン乾電池、または単3形ニッケル水素2次電池を使用してください。
② 本製品を長期間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。液漏れや故障の原因になります。

■ お手入れのしかた

本製品が汚れたときは、乾いたやわらかい布でふいてください。

- !** シンナー、ベンジン、アルコールなど揮発性の液体を使用すると、変質や変色を起こす恐れがあります。

ワイヤレス(無線)についての注意事項

本製品は2.4GHz帯全域を使用する無線設備であり、移動体識別装置の帯域が回避可能です。電波方式にはGFSK方式を採用し、与干涉距離は10mです。

2.4GHz帯は、医療機器やBluetooth®、IEEE802.11b/11g/11n規格の無線 LAN 機器などで使用されています。

・本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないか確認してください。

・万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合は、使用場所を変更するか、または本製品の使用を停止してください。

*「他の無線局」とは、本製品と同じ2.4GHz帯を使用する産業・科学・医療機器のほか、他の同種無線局、工場の生産ラインなどで使用される免許を要する移動体識別構内無線局、免許を要しない特定小電力無線局、アマチュア無線局を示します。

警告

- ① 重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。まれに外部から同じ周波数の電波や携帯電話の電波の影響を受け、誤動作する、動作が低下する、または動作しなくなることがあります。

・病院など、電波使用が禁止されている場所では本製品を使用しないでください。本製品の電波で電子機器や医療機器(例えばペースメーカー)などに影響を及ぼす恐れがあります。

・航空機の安全運航に支障をきたすおそれがあるため、無線式マウスを航空機内で使用することは、航空法で禁止されています。ご搭乗前にマウス本体の電源を切り、ご搭乗後は常にご使用にならないようお願いいたします。

* 本製品の故障等により事故や社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。

② 「してはいけない」ことを示します。

③ 「しなければならないこと」を示します。

④ 「注意していただきたいこと」を記載しています。

⑤ 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

このたびは、エレコム EX-G ワイヤレス UltimateLaser マウス "M-XGS20DL/M-XGM20DL/M-XGL20DL" シリーズをお買い上げいただき誠にありがとうございます。
このマニュアルでは "M-XGS20DL/M-XGM20DL/M-XGL20DL" シリーズの操作方法と安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前に、必ずお読みください。また、このマニュアルを読み終わったあとは、大切に保管しておいてください。
※このマニュアルでは一部の表記を除いて "M-XGS20DL/M-XGM20DL/M-XGL20DL" シリーズを「本製品」と表記しています。

You can download the English version of the Manual from the Elecom website.
您可从 Elecom 网站下载本手册的简体中文版。
您可从 Elecom 网站下载繁体中文版的手册。
Panduan pengguna dalam bahasa Indonesia bisa didapatkan dari situs resmi Elecom.
Elecom 웹사이트에서 한국어 버전 최종설명서를 다운로드 할 수 있습니다.
www.elecom.co.jp/global/download-list/manual/
Compliance status / 合規状态 / Status kepatuhan / 규정 준수 상태
www.elecom.co.jp/global/certification/

安全にお使いいただくために**■ 絵表示の意味****警告**

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などによる死亡や大けがなど人身事故の原因になります。

注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり、他の機器に損害を与えることがあります。

① 「してはいけない」ことを示します。

② 「しなければならないこと」を示します。

③ 「注意していただきたいこと」を記載しています。

④ 「お願いしたいこと」や「参考にしていただきたいこと」を記載しています。

けがや故障、火災などを防ぐために、ここで説明している注意事項を必ずお読みください。

警告

① 本製品に水や金属片などの異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、レシーバーユニットをパソコンから取り外して、マウスから電池を取り出してください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

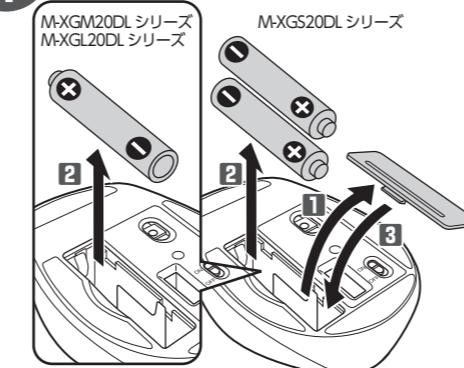
② 本製品が発熱している。煙がでている、異臭がしているなどの異常があるときは、すぐに使用を中止し、パソコンをシャットダウンさせ、火傷しないように発熱していないことを十分確認した後で、レシーバーユニットをパソコンから取り外し、マウスから電池を取り出してください。そのあとで、お買い上げの販売店またはエレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡ください。そのまま使用すると、火災や感電の原因になります。

注意

① 本製品を次のようなところには置かないでください。
・日のあたる自動車内、直射日光のあたるところ。
・暖房器具の周辺など高温になるところ。
・多湿なところ、結露をおこすところ。
・平坦でないところ、振動が発生するところ。
・マグネットの近くなどの磁場が発生するところ。
・ほこりの多いところ。

② 本製品は防水構造ではありません。水などの液体がかからないところで使用または保存してください。
雨、水しづき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- ① パソコン、ゲーム機用のマウス以外の用途には使用しないでください。
② 本製品の誤動作によって、重大な影響を及ぼす恐れのある機器では使用しないでください。
③ 1ヶ月以上マウスを使用しない場合は、レシーバーユニットをパソコンから取り外してください。
④ 本製品および電池を廃棄するときは、お住まいの地域の条例および法令に従って処分してください。

マウスの使用方法**Step 1 電池を入れる**

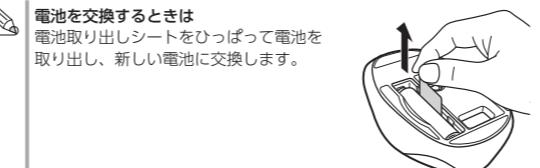
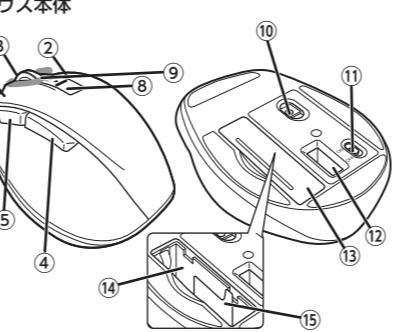
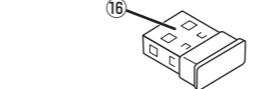
- ① 電池カバーを取り外します。

- ② 電池取り出しシートの記載に合わせて電池を入れます。
電池取り出しシートが電池の下になるように入れてください。

- !** • 種類の違う電池や新しい電池と古い電池を混ぜて使わないでください。電池が液漏れを起こし、故障の原因となります。
• 電池のプラス(+)とマイナス(-)の向きを正しく入れてください。

- ③ 電池カバーを元通りに取り付けます。

- 電池を交換するときは
電池取り出しシートをひっぱって電池を取り出し、新しい電池に交換します。

**各部の名称とはたらき****■ マウス本体****■ レシーバーユニット****① 左ボタン**

パソコンの操作の左クリックに使用します。

② 右ボタン

パソコンの操作の右クリックに使用します。

③ ルートホイール

指で前後に回転させたり、ボタンのように押すことで、パソコンの操作ができます。

チルトホイールを左右に倒すことで左右方向へのスクロールができます。

Windows®で左右スクロール機能を使用するためには、弊社 Web サイトよりエレコム マウスマウスアシスタント Windows 版を入手して、インストールする必要があります。

④ 「戻る」ボタン / ⑤ 「進む」ボタン

「進む」ボタン

Web ブラウザで「進む」の操作ができます。

⑤ 「戻る」ボタン

Web ブラウザで「戻る」の操作ができます。

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

⑥ ⑦ ⑧ ファンクションボタン 1 ~ 3

機能割り当てが可能なボタンです。お買い上げの状態では、機能は何も割り当てられていません。

ボタンに機能を割り当てるには、弊社 Web サイトよりエレコム マウスマウスアシスタントを入手して、インストールする必要があります。

⑨ 電池残量表示ランプ

電源を入(ON)にしたときに、ホイールの周囲が一定時間赤色で点灯します。

使用中に電池残量が少なくなると、赤色で点滅します。

⑩ レーザーセンサー

マウス本体を動かしたときに、このセンサーによってマウスの動きが検知されます。

* センサーの光を直接見ると目を痛めることができます。非可視光線のため肉眼では見えません。

⑪ 電源スイッチ

マウス本体の電源を入(ON) / 切(OFF)します。

⑫ レシーバーユニット収納部

マウスを使用しないとき、レシーバーユニットを収納できます。

⑬ 電池カバー

このカバーを取り外して、電池を入れます。

⑭ 電池収納部

電池を収納します。

⑮ 電池取り出しシート

電池を取り出しシート

電池を電池収納部から取り出すときに使います。

⑯ USB コネクター (オス)

パソコンの USB ポートに接続します。

レシーバーユニットを取り外す場合

本製品はホットプラグに対応しています。パソコンが起動した状態でもレシーバーユニットを取り外すことができます。

① 電源スイッチを ON の位置にスライドさせます。

電池残量表示ランプが一定時間赤色に点灯します。

* 電池残量が少ないと、一定時間赤色に点滅します。

② レシーバーユニットをパソコンの USB ポートに挿します。

USB ポートはどのポートでも使用できます。

③ パソコンを起動します。

パソコンを起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

④ ドライバが自動的にインストールされ、マウスが使用できるようになります。

弊社 Web サイトより「エレコム マウスマウスアシスタント」をダウンロードしてインストールすると、ボタン割り当てができるようになります。また、Macintosh で「進む」ボタン / 「戻る」ボタンが使用できるようになります。裏面の「ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する」にお進みください。

この部分に挿します。

USB ポート

レシーバーユニット

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用する

ボタン割り当て機能や高速スクロールを使用するには、エレコム マウスアシスタントをインストールする必要があります。

エレコム マウスアシスタント入手する

エレコム マウスアシスタントを入手するには下記の弊社 Web サイトにアクセスし、最新版ドライバをダウンロードしてください。

<http://www.elecom.co.jp/support/download/peripheral/mouse/assistant/>

※ Windows® RT 8.1 は、エレコムマウスアシスタントに対応していません。

エレコム マウスアシスタント Windows® 版をインストールする

インストールする前に・・・

- 本製品を取り付けておいてください。詳細は、「Step3 パソコンに接続する」(表面)を参照してください。
- 当社・他社のマウスユーティリティソフトがインストールされている場合は、アンインストールを行ってください。
- 管理者権限を持つユーザー アカウントでログオンしてください。
- すべての Windows® プログラム(アプリケーションソフト)を終了することを推奨します。

※以降のインストールプログラムの画面は OS によって異なりますが、手順は同じです。

1 ダウンロードした「mouse_driver_xxxx.exe」をダブルクリックします。



* ドライバーのバージョンによりファイル名が異なる場合があります。

2 インストーラが起動します。

[ユーザーアカウント制御] 画面が表示されたときは、「[はい]」または「[続行]」をクリックします。

3 「OK」をクリックします。



他のマウスユーティリティがインストールされている場合は、「キャンセル」をクリックしアンインストールを行ってください。
旧バージョンのマウスアシスタントがインストールされている場合は、画面に従って、アンインストールを行ってください。

4 「次へ(N)」をクリックします。



Windows® 8 以降をお使いの場合は、中ボタンのショートカットキーの設定画面が表示されます。ドロップダウンリストで選択して、「次へ(N)」をクリックします。

5 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x.dmg」をダブルクリックします。



6 「ELECOM_Mouse_Installer_x.x.x.x」をクリックします。



保証規定

■保証内容
1. 保証期間(本製品ご購入日から起算されます)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■無償保証範囲
2. 以下の場合には、保証対象外となります。
(1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
(2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
(3) 保証書に偽造、改変などを認められた場合。
(4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造・分解、修理により故障した場合。
(5) 弊社が認める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
(6) 通常一般家庭で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。

